

就職活動中の学生は「企業規模より仕事内容」を重視

～大学生の就職に対する意識等に関する調査を実施～

金沢区には、横浜市を代表する臨海工業地帯があり、区内には 1,000 社を超える企業が集積しており、区内企業の活性化は、金沢区にとって重要な課題です。

そうした中、金沢区では、「キャンパスタウン金沢（大学の活力を生かしたまちづくり）」の一環として、横浜市立大学（YCU）の「教員地域貢献活動支援事業」を活用し、「区内中小企業への若手人材確保による中小企業活性化（課題解決・事業提案）」（平成 25～27 年度）として、YCU と協働で、区内企業活性化のための課題解決策の検討を進めています。

取組の初年度である 25 年度は、「大学生の就職に対する意識等に関する調査」を実施し、その結果、就職活動中の大学生は、企業規模より仕事内容を重視しており、中小企業に対しては約半数が好感を持っていることがわかりました。



調査結果まとめ

25 年 11 月に、YCU、神奈川県内及び東京都内の大学に通う 3 年生を対象に、「大学生の就職に対する意識調査」を実施。「できれば大企業に入りたい」と考える学生は多いが、**横浜市内及び金沢区内の中小企業も、就職対象としている学生が多数いるとの実態が明らかになった。**

●就職先選びでは「やりたい仕事内容」を重視するが大半

就職先選びで大変重視するポイントは、都内・県内大学生では、「自分がやりたい仕事内容であること」が 48.1%で最も多く、YCU の学生でも 49.1%と、「安定性」に次いで 2 番目に多くなった。（概要版 1-②参照）

●中小企業へのイメージは、約半数の学生が「好感」を持つ

YCU の学生は「どちらかといえば大企業を希望」が 45.5%を占めるものの、中小企業に対するイメージでは、「プラス」もしくは「ややプラス」のイメージを持つ割合が 43.6%に上ることが分かった。（概要版 1-③参照）

●多くの学生が、市内・区内の中小企業も就職の対象に

「市内中小企業は就職先として対象になる」が YCU の学生では 87.5%、都内・県内大学生も 61.0%と最も多く、「区内中小企業は就職先として対象になる」も、YCU の学生では 78.0%、都内・県内大学生も 53.0%とそれぞれ最も多くなっている。（概要版 1-④及び⑤頁参照）

●会社選びでは「企業の生の声を聞きたい」との意見が多い

就職情報として「会社説明会など中小企業の生の声を聞きたい」というニーズが高いことから、優秀な学生の目を区内中小企業に向けさせるためには、**産業界、大学、自治体がそれぞれの立場から学生に対して、区内企業の魅力をうまく伝えていくことが求められている。**（概要版⑥参照）

【次年度以降の取組について】

- 平成 26 年度は、今回の学生の意識調査の結果を踏まえて、金沢区工業団体連絡会等の関係機関とも連携しながら、区内企業における若手人材確保の現状等について、ヒアリングなどを実施した上で、若手人材確保に関する課題解決策を検討します。
- 平成 27 年度は、具体的な事業提案につなげていく予定ですが、平成 26 年度も学生の意識調査結果を踏まえた取組について検討していきます。

【調査概要】

1 調査対象および調査手法

- (1) 横浜市立大学に通う 3 年生 : アンケート調査 (大学内配布)
- (2) 神奈川県内及び東京都内の大学に通う 3 年生 : インターネット調査

2 調査期間および回収件数

回収数 : 438 件 (内訳 : (1)174 件、(2)264 件)

- (1) 横浜市立大学 3 年生 : 有効回収 174 件
 - ・ 1 回目 : 11 月 15 日 (金) リクルートマナー、参加者数 197 名うち回収数 159 枚
 - ・ 2 回目 : 11 月 21 日 (木) 教員採用説明会、参加者数 30 名うち回収数 15 枚
- (2) 神奈川県内及び都内の大学 3 年生 : 有効回収 264 件 (H25 年 11 月 22 日～12 月 9 日)
 - ・ インターネット調査 (モニター提供※および調査協力 : 株式会社マーシュ)
 - ・ 調査対象者 : 東京都、神奈川県の大学に通う大学 3 年生

※株式会社マーシュ保有自社モニター+株式会社ボーダーズ保有モニターを利用
マーシュ社とボーダーズ社のモニターは個人情報レベルで重複削除済み。

(参考 : キャンパスタウン金沢とは)

金沢区は、関東学院大学及び横浜市立大学と、平成 20 年 11 月に協定を締結し、大学の専門的な知識、学生の行動力や斬新で柔軟な発想を生かし、「学生街としての賑わい」「学生が活躍する街」の創出など「キャンパスタウン金沢 (大学の活力を生かしたまちづくり)」を進めています。



YCU
横浜市立大学



金沢区幸せお届け大使
ぼたんちゃん

報告書は、下記ホームページでご覧いただけます。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kanazawa/kusei/kikaku/campus-town/>

お問合せ先	
金沢区区政推進課長 小川 久美子	Tel 045-788-7720
横浜市立大学研究推進課 嶋崎 孝浩	Tel 045-787-2019

次頁以降資料

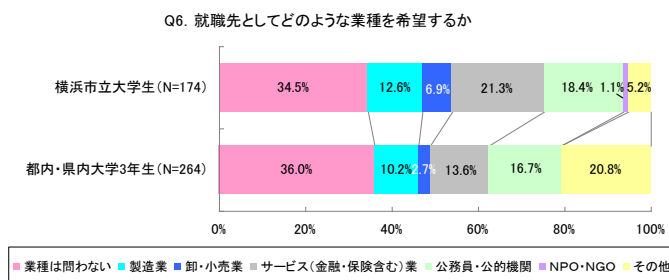
平成 25 年度『金沢区内中小企業への若手人材確保による 中小企業活性化（課題解決・事業提案）』調査報告（概要版）

1. 結果概要

① 就職先として希望する業種 約 3 分の 1 の学生は、就職先の業種は問わない

就職先として希望する業種（21 頁参照）について、都内・県内大学 3 年生（以下、都内・県内大学生）では、「業種は問わない」が同 36.0%と最も多くなった。

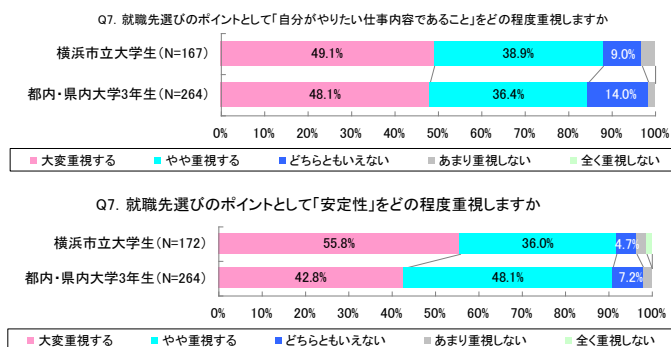
横浜市立大学 3 年生（以下、市立大学生）においても、「業種は問わない」が構成比 34.5%と最も多くなった。市立大学生は都内・県内大学生に比べて「サービス業」が 7.7 ポイント高い結果であった。



② 就職先選びで大変重視するポイント 「やりたい仕事内容であること」を重視している学生が大半

就職先選びで大変重視するポイント（24 頁参照）について、都内・県内大学生では、「自分がやりたい仕事内容であることを大変重視する」が構成比 48.1%と最も多く、市立大学生においても、同 49.1%と「安定性」に次いで 2 番目に多くなった。

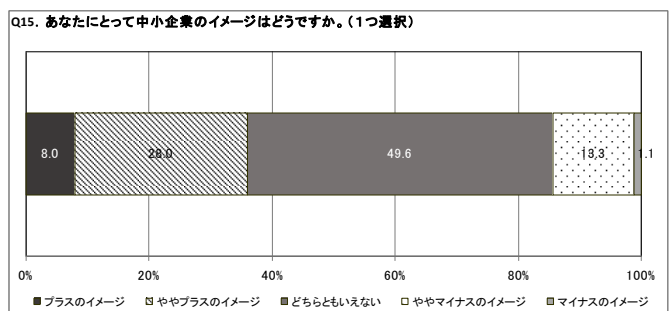
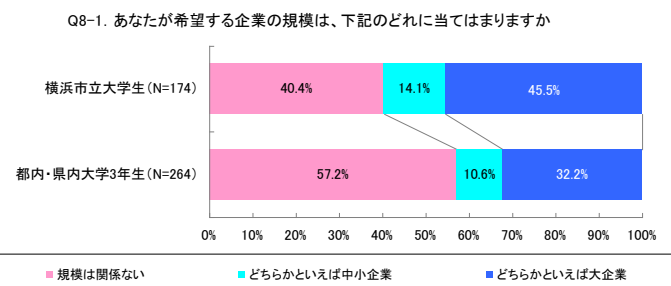
市立大学生では、「安定性があることを大変重視する」が構成比 55.8%と最も多く、都内・県内大学生においては、同 42.8%と 2 番目に多くなった。



③ 希望する企業の規模 「希望する企業の規模」は、大企業にこだわらない学生も多い

就職先として希望する企業規模（26 頁参照）について、都内・県内大学生では、「規模は関係ない」が構成比 57.2%と最も多くなった。市立大学生では、「どちらかといえば大企業」が同 45.5%と最も多くなった。市立大学生は都内・県内大学生に比べて「どちらかといえば大企業」が 13.3 ポイント高い結果であった。

また、横浜市立大学の学生のうち、「どちらかといえば大企業を希望」（45.5%）のなかでも、中小企業に対するイメージについては、「プラス」もしくは「ややプラス」のイメージを持つ割合が同 43.6%にもぼることも分かった。（64 頁参照）



※Q8-1 で「どちらかといえば大企業」と答えた横浜市立大学生 (N=71) から抽出

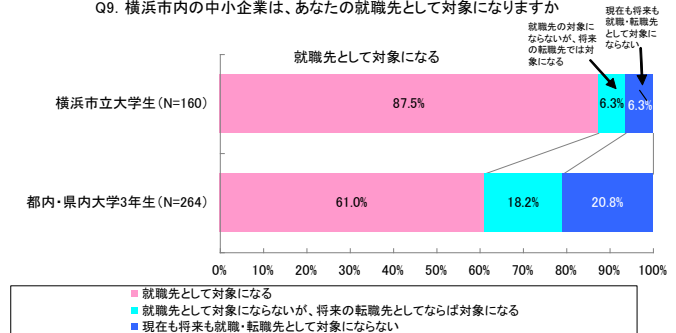
④横浜市内の中小企業は就職対象になるか

市立大学生で約 9 割、都内・県内大学生も約 6 割が「市内中小企業も対象になる」と回答

横浜市内中小企業は就職対象になるか(35 頁参照)という設問に対しては、市立大学生では「就職先として対象になる」が構成比 87.5%と最も多く、都内・県内大学生においては、同 61.0%となった。

都内・県内大学生は市立大学生に比べて「就職先として対象になる」と考える学生が 26.5 ポイント低い結果であった。

※Q8-1の横浜市内立大学生における「どちらかといえば大企業」(45.5%)から抽出
Q9. 横浜市内の中小企業は、あなたの就職先として対象になりますか



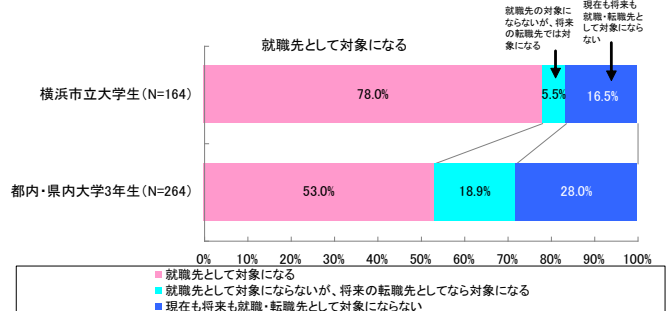
⑤金沢区内の中小企業は就職対象になるか

市立大学生で約 8 割、都内・県内大学生も約 5 割が「区内中小企業も対象になる」と回答

金沢区内中小企業は就職対象になるか(45 頁参照)という設問に対しては、市立大学生では「就職先として対象になる」が構成比 78.0%と最も多く、都内・県内大学生においては、同 53.0%となった。

都内・県内大学生は市立大学生に比べて「就職先として対象になる」と考える学生が 25.0 ポイント低い結果であった。

Q11. 横浜市金沢区には国内最大規模の産業団地があり、多くの中小企業があります。十分な就職情報が得られれば、あなたの就職先として対象になりますか。



⑥市内中小企業の就職情報として重視するもの

説明会など企業の生の声を聞きたいという割合が高い

市内中小企業の就職情報として「大変重視する」および「重視する」の合計割合(51 頁参照)では、市立大学生では、「大学内で説明会を開いてほしい」が構成比 87.3%と最も多く、「実際に働いている人の話を個人的に聞きたい」が同 79.6%と続いた。

都内・県内大学 3 年生でも「大学内で説明会を開いてほしい」が同 62.8%と最も多く、「実際に働いている人から仕事の話をも個人的に聞きたい」が同 58.4%と、企業の生の声を聞きたいという回答が多かった。

Q12. 市内中小企業の就職情報として「大変重視する」「重視する」の合計割合

選択肢	横浜市内立大学 (N=166)	都内・県内大学3年生 (N=264)
大学内で説明会を開いてほしい	87.3%	62.8%
実際に働いている人から仕事の話をも個人的に聞きたい	79.6%	58.4%
ホームページが充実した中小企業のイメージが良い	71.1%	51.9%
中小企業への就職の仲介機関が必要である	53.7%	48.5%
バスを使用した現地企業見学会に参加したい	50.6%	46.2%
Facebook等で採用情報を発信してほしい	45.1%	32.6%
単位認定されるインターンシップに参加したい	42.7%	40.6%
東京都心でも集団で説明会を開催してほしい	38.0%	59.8%

2. 調査項目別の上位2回答

調査項目	横浜市立大学3年生	東京都内・神奈川県内 大学3年生
Q1. あなたの所属学系は下記のどれに該当しますか。	1. 国際教養学系 39.9% 2. 経営科学系 33.5%	1. 文系(その他) 28.4% 2. 文系(社会科学) 24.2%
Q2. あなたの性別をお答えください。	1. 女性 69.5% 2. 男性 30.5%	1. 女性 50.8% 2. 男性 49.2%
Q3. あなたは長男・長女ですか。	1. 長男または長女である 72.1% 2. 長男・長女でない 27.9%	1. 長男または長女である 77.3% 2. 長男・長女でない 22.7%
Q4. 実家(自宅)の親の職業は以下のどれですか。	1. 大企業の会社員 36.0% 2. 中小企業の会社員 26.2%	1. 大企業の会社員 43.2% 2. 中小企業の会社員 25.4%
Q5. 大学へは自宅から通学していますか、自宅外(アパート・寮等)からの通学ですか。	1. 自宅から通学 53.4% 2. 自宅外から通学 46.6%	1. 自宅から通学 79.2% 2. 自宅外から通学 20.8%
Q6. 就職先としてどのような業種を希望しますか。	1. 業種は問わない 34.5% 2. サービス(金融・保険含む)業 21.3%	1. 業種は問わない 36.0% 2. その他 20.8%
Q7. 就職先選びのポイントとして大変重視する項目	1. 安定性があること 55.8% 2. 自分がやりたい仕事内容であること 49.1%	1. 自分がやりたい仕事内容であること 48.1% 2. 安定性があること 42.8%
Q8-1. あなたが希望する企業の規模	1. どちらかといえば大企業 45.5% 2. 規模は関係ない 40.4%	1. 規模は関係ない 57.2% 2. どちらかといえば大企業 32.2%
Q8-2. なぜ中小企業を希望しますか。	1. 家族的な組織だから 36.4% 2. 自分の能力や強みが発揮できそうだから 31.8%	1. 自分の能力や強みが発揮できそうだから 46.4% 2. 家族的な組織だから 28.6%
Q8-3. なぜ大企業を希望しますか。	1. 安定しているから 42.9% 2. 賃金が高そうだから 18.6%	1. 安定しているから 51.8% 2. 賃金が高そうだから 11.8% 2. 福利厚生や寮が充実しているから 11.8%
Q9. 横浜市内の中小企業は、あなたの就職先として対象になりますか。	1. 就職先として対象になる 87.5% 2. 就職先として対象にはならないが、将来の転職先としてならば対象になる 6.3% 2. 現在も将来も就職・転職先として対象にならない 6.3%	1. 就職先として対象になる 61.0% 2. 現在も将来も就職・転職先として対象にならない 20.8%
Q10. 横浜市内に金沢区(八景島シーパラダイスがある区)があるのを御存知ですか。	1. 知っている 99.4% 2. 知らなかった 0.6%	1. 知っている 66.3% 2. 知らなかった 33.7%

調査項目	横浜市立大学3年生	東京都内・神奈川県内 大学3年生
Q11. 横浜市金沢区の中小企業は十分な就職情報が得られれば、あなたの就職先として対象になりますか。	1. 就職先として対象になる 78.0% 2. 現在も将来も就職・転職先として対象にならない 16.5%	1. 就職先として対象になる 53.0% 2. 現在も将来も就職・転職先として対象にならない 28.0%
Q12. 横浜市内の中小企業に関する就職情報として大変重視する項目。	1. 大学内で説明会を開いてほしい 54.2% 2. 実際に働いている人からの仕事の話を中心に聞きたい 38.0%	1. 大学内で説明会を開いてほしい 17.0% 2. 実際に働いている人からの仕事の話を中心に聞きたい 13.3%
Q13. あなたは在学中か将来、起業したいですか。	1. 特に起業は考えていない 88.0% 2. 卒業後、何年か働いてから起業したい 12.0%	1. 特に起業は考えていない 86.4% 2. 卒業後、何年か働いてから起業したい 11.0%
Q14. 将来起業するとしたら、起業する場所として横浜市内は対象になりますか。	1. どちらともいえない 45.8% 2. 対象になる 45.1%	1. どちらともいえない 49.2% 2. 対象になる 26.9%
Q15. あなたにとって中小企業のイメージはどうか。	1. ややプラスのイメージ 36.7% 2. どちらともいえない 35.5%	1. どちらともいえない 49.6% 2. ややプラスのイメージ 28.0%
Q16. あなたにとって大企業のイメージはどうか。	1. ややプラスのイメージ 41.6% 2. プラスのイメージ 27.1%	1. ややプラスのイメージ 45.1% 2. どちらともいえない 31.4%
Q17-1. あなたにとって大企業のイメージがある項目。	1. 国際的な事業 51.8% 2. 強者である 47.5%	1. 国際的な事業 36.4% 2. 強者である 29.5%
Q17-2. あなたにとって中小企業のイメージがある項目。	1. 下請け仕事 52.5% 2. ベンチャービジネス 37.6%	1. 下請け仕事 42.8% 2. 弱者である 22.7%
Q18. これまで大学の講義でビジネスプラン(事業計画書)の書き方について講義を受けたことがありますか。	1. ない 79.5% 2. ある 20.5%	1. ない 90.9% 2. ある 9.1%
Q19. 下記の科目を大学で履修したことがありますか。(複数選択可)	1. ベンチャービジネス(企業)論 55.4% 2. 中小企業(経営)論 36.9%	1. あてはまるものはない 89.8% 2. 中小企業(経営)論 6.4%
Q20. あなたが利用しているSNS(下記の中で)はありますか。(複数選択可)	1. LINE 90.2% 2. Facebook 81.7%	1. LINE 72.0% 2. Twitter 53.4%